

(第8号議案) 内規の承認

(別紙) 一般社団法人今治市越智郡柔剣道連盟会員に関する規則に追記する。

内規 第5条 剣道関係先覚者の要件の規定

下記を先覚者の要件とし、当連盟の理事会の承認を得た者とする。

柔道関係先覚者については、柔道会員で協議し決定する。

- 1) 今治市越智郡柔剣道連盟の名誉会長あるいは顧問経験者
- 2) 今治市越智郡柔剣道連盟の理事や監事を務めた今治地区剣道連盟の会長経験者
- 3) 今治市越智郡柔剣道連盟の理事や監事を務めた今治地区剣道連盟の副会長・理事長経験者で当連盟の10名以上の会員が推薦した者
- 4) 当連盟の会員で、今治地区の剣道発展に大きな功績が有ったと評価され、当連盟の20名以上の会員が推薦した者。

(注)

- (1) 推薦者は、推薦状に推薦文・作成日・氏名を記入して理事会に提出するが、取り纏めは、所属する剣道会の推薦者が中心となって提出する。  
提出期限は逝去日から1年以内とし、規定数の推薦状を提出後の直近の理事会で承認し決定する。本件は、総会での報告事項とする。
- (2) 本内規は、総会での承認を得られた時点で適用される。  
遡及適用はしない。
- (3) 先覚者顕彰 今治地区柔道剣道大会のパンフレットの先覚者略歴については、所属する剣道会の推薦者が中心となって原稿を作成するものとする。

以上

備考：本内規が総会で承認を得られるまでは、当連盟の剣道関係の名誉会長、顧問、理事、監事の多数決で決定します。